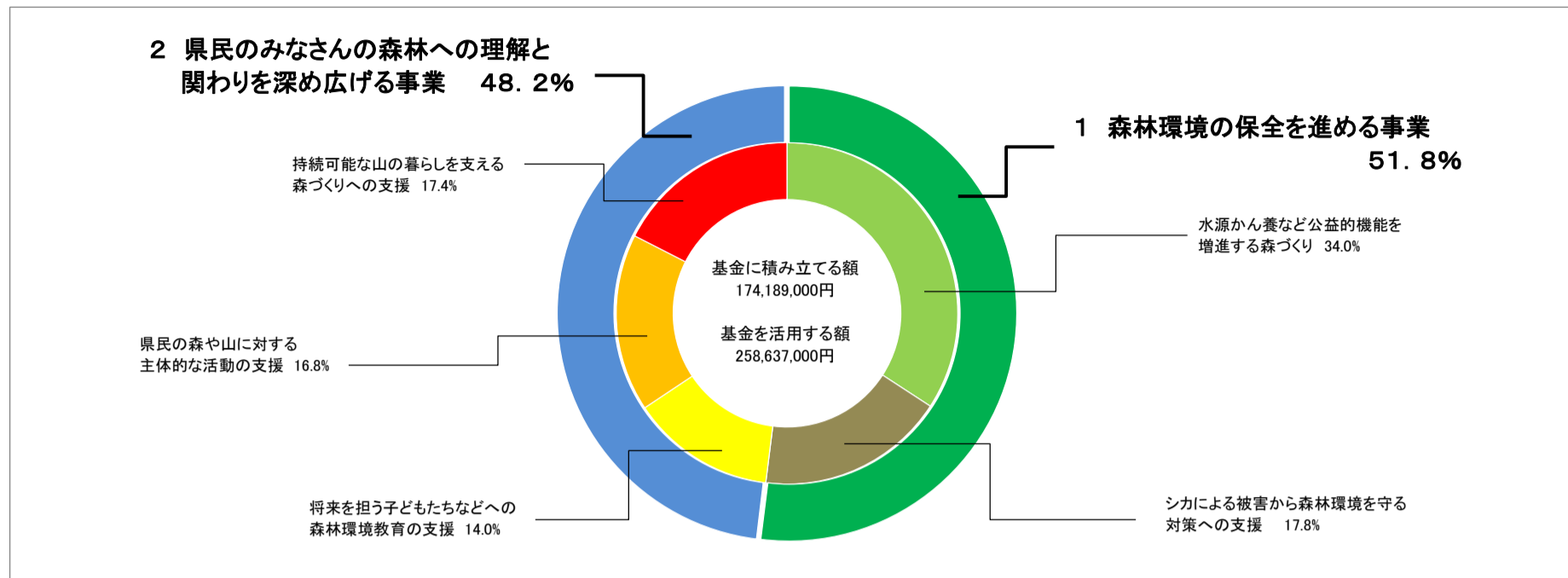


令和3年度 森林環境税の活用について（予算額）

県民の皆様からお預かりした森林環境税で、森林の公益的機能を高めるための間伐や、シカ被害対策などの「1 森林環境の保全を進める事業」と、小中学校などで行われる森林環境教育や「こうち山の日」の取り組み、公共的施設の木質化などの「2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業」の2つの事業を柱に取り組みます。



[内 訳]

（一）一般財源 （入）繰入金 （財）財産収入 （寄）寄附金収入			
■基金に積み立てる額		174,189,000円	
積立金	予算額	内容	内訳
森林環境保全基金積立金	174,189,000円	森林環境保全のための森林環境税の経理を区分するとともに、森林環境税による事業を計画的、効率的に実施するため、その税収相当額を基金に積み立てます。	森林環境保全基金積立額 174,189,000円
	(一) 174,000,000円		・森林環境保全基金造成額 174,000,000円
	(財) 89,000円		・運用益積立額 89,000円
	(寄) 100,000円		・寄附金積立額 100,000円
（一）一般財源 （入）繰入金 （財）財産収入			
■基金を活用する額		258,637,000円	
事業名（担当課名）	予算額	内容	内訳
1 森林環境の保全を進める事業	134,465,000円		
52.0%	(入) 134,465,000円		
(1) 水源かん養など公益的機能を増進する森づくり	88,320,000円		
	(入) 88,320,000円		
①公益林保全整備事業	23,000,000円	水源かん養機能などの公益的機能が高い人工林（11～60年生）の保育間伐を推進することで、荒唐森林の発生を防止し、森林の持つ公益的機能が効果的に発揮されるよう森林の整備を行います。	公益林保全整備事業費補助金 23,000,000円
(林業振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 23,000,000円		
②みどりの環境整備支援事業	29,106,000円	CO2吸収機能の高い人工林（11～45年生）の除間伐を促進します。	みどりの環境整備支援交付金 29,106,000円
(林業振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 29,106,000円		
③造林事業（環境林整備事業）	25,750,000円	森林所有者の自助努力では適切な森林整備が期待できない森林において、森林所有者に代わって森林組合等が実施する人工林（11～60年生）の保育間伐を支援します。	造林事業費補助金（環境林整備事業） 25,750,000円
(林業振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 25,750,000円		
④森林・山村多面的機能発揮対策支援事業	10,464,000円	里山林の保全管理や資源を利用する活動を支援する国の森林・山村多面的機能発揮対策交付金による地域での取り組みを支援します。	森林・山村多面的機能発揮対策支援事業費補助金 10,464,000円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 10,464,000円		
(2) シカによる被害から森林環境を守る対策への支援	46,145,000円		
	(入) 46,145,000円		
⑤捕獲対策事業	29,159,000円	シカによる自然植生被害が著しい高標高域の国有林内鳥獣保護区等や、シカの生息密度が高く狩猟によるシカの捕獲実績が上位である市町村で、自然植生被害の早期回復や林業被害の軽減等のためのシカ捕獲を推進します。また、科学的根拠に基づいたシカの管理を行うため、最新のシカの個体数を推定します。	指定管理鳥獣捕獲等事業委託料 6,017,000円 シカ個体数調査委託料 2,142,000円 森林環境保全対策シカ捕獲事業委託料 21,000,000円
(中山間振興・交通部 鳥獣対策課)	(入) 29,159,000円		
⑥希少野生植物食害対策事業	16,986,000円	ニホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現況調査を実施し防護ネットを設置します。設置箇所ではモニタリングを継続して行います。また、食害被害拡大が懸念される石鎚山系の植生を保護するための指針を策定します。	希少野生植物食害防止対策（調査業務）委託料 2,653,000円 希少野生植物食害防止対策（防護柵設置業務）委託料 2,310,000円 希少野生植物食害防止対策（モニタリング調査業務）委託料 5,456,000円 希少野生植物食害防止対策（石鎚山系保護指針策定）委託料 6,567,000円
(林業振興・環境部 環境共生課)	(入) 16,986,000円		
2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業	124,172,000円		
48.0%	(入) 124,172,000円		
(1) 将来を担う子どもたちなどへの森林環境教育の支援	35,372,000円		
	(入) 35,372,000円		
⑦環境学習推進事業	5,382,000円	森林環境学習や自然体験活動を実施する小中学校の宿泊体験活動を支援します。また小学校等で実施する森林体験活動をサポートできる地域人材を育成する研修を実施します。	自然体験型学習事業 4,896,000円 森林活用指導者育成事業 486,000円
(教育委員会事務局 生涯学習課)	(入) 5,382,000円		
⑧森林環境保全事業	2,099,000円	都市部に在住する子どもたちに森林保全の重要性を体験を通じて理解してもらい、森林保全を支援する人材を育成します。	高校生森林環境理解事業 1,219,000円 高校生後継者育成事業 880,000円
(教育委員会事務局 高等学校課)	(入) 2,099,000円		
⑨山の学習支援事業	27,891,000円	小中学校が行う森林環境教育を支援します。	山の学習支援事業費補助金 23,547,000円 コーディネート委託料 4,344,000円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 27,891,000円		
(2) 県民の森や山に対する主体的な活動の支援	43,514,000円		
	(入) 43,514,000円		
⑩森づくりへの理解と参加を促す広報事業	29,251,000円	幅広い県民を対象に、森林環境保全の意識を理解し、関心を深めていただくための情報発信等を行います。	森林環境情報誌作成等委託料 7,321,000円 森林環境学習フェア等開催委託料 12,558,000円 森林環境税座談会等実施委託料 8,680,000円 事務費 692,000円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 29,251,000円		
⑪こうち山の日推進事業	9,947,000円	県民一人ひとりが森林や山を守る活動の重要性に対する理解と関心を深めていただくための「こうち山の日（11月11日）」を中心に、県民が主体となって行う活動を支援します。	こうち山の日推進事業費補助金 7,882,000円 こうち山の日県民参加支援事業委託料 1,765,000円 インターネットホームページ保守管理委託料 300,000円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 9,947,000円		
⑫木育指導員活動支援事業	2,094,000円	県内での木育を推進することにより、木に対する親しみや関心を持ってもらうため、幼児等に対して行う木育の活動を支援します。	木育指導員活動支援事業費補助金 2,094,000円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 2,094,000円		
⑬運営委員会等開催費	1,523,000円	県民意見の反映や森林環境保全基金の透明性を確保するための運営委員会を開催します。	運営委員会開催等事務費 1,523,000円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 1,523,000円		
⑭林業大学校研修事業費	699,000円	森林保全ボランティア活動を行う方を対象に、作業安全研修を実施します。	林業大学校（短期課程）研修業務等委託料 699,000円
(林業振興・環境部 森づくり推進課)	(入) 699,000円		
(3) 持続可能な山の暮らしを支える森づくりへの支援	45,286,000円		
	(入) 45,286,000円		
⑮木の香るまちづくり推進事業	45,286,000円	県内の幼稚園、保育園、小中学校、高等学校や大学及び公共的施設における木製品の整備や内外装の木質化及び屋外景観施設等の木造施設の整備を支援します。また、市町村等が乳幼児に配布する木製玩具等の購入に要する経費を支援します。	木の香るまちづくり推進事業費補助金 45,000,000円 事務費 286,000円
(林業振興・環境部 木材産業振興課)	(入) 45,286,000円		